

令和6年12月5日

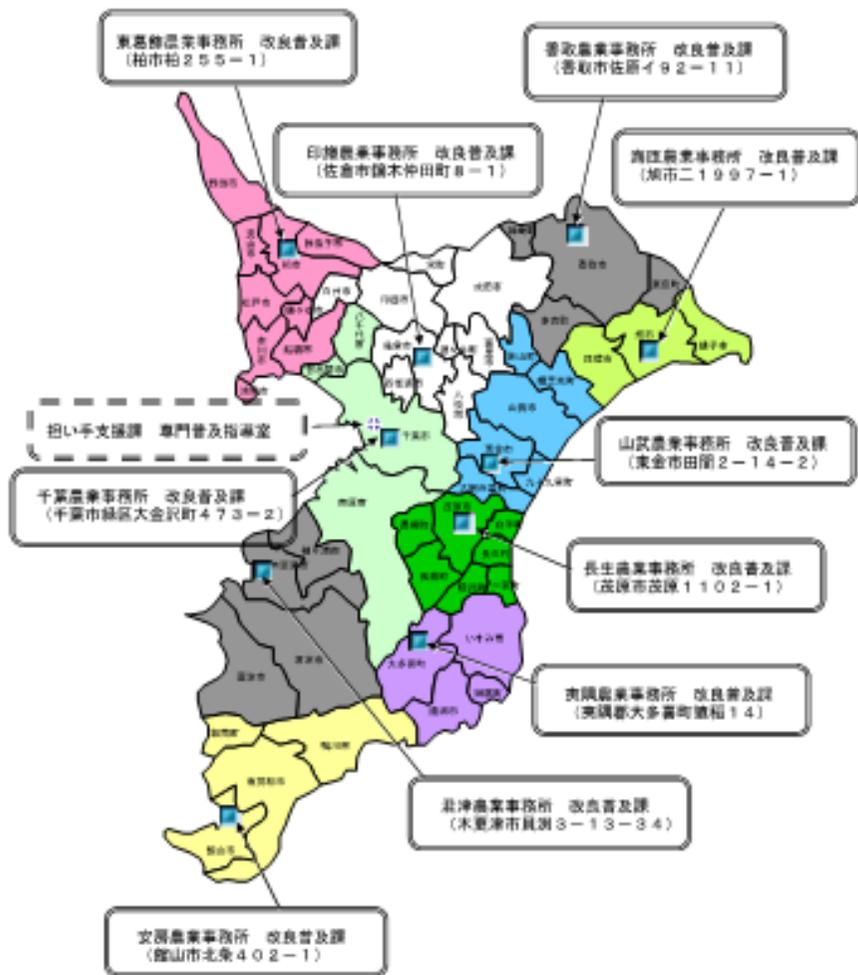
協同農業普及事業に関する意見交換会

効果的で継続性のある普及指導活動に向けて 農業者情報データベースの活用

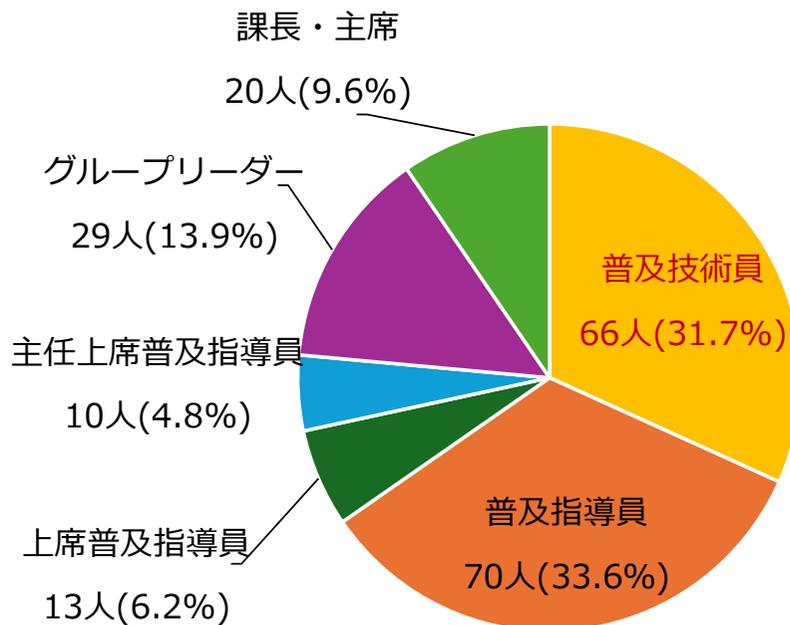
千葉県農林水産部担い手支援課
専門普及指導室（農業革新支援センター）
室長 鈴木 純也

普及指導センターの設置と職員の配置

10か所の普及指導センター
(地域農業事務所改良普及課) を設置



千葉県の普及職員数 208名 (令和6年4月)



注) 専門普及指導室15名は含まれない

- 普及経験の少ない普及技術員が全体の30%以上を占める
- 主任上席普及指導員が4.8%、上席普及指導員が6.2%となり、中堅層が減少

農業者情報データベース作成の背景

過去の取り組みの問題点

- パソコンの更新やOSのバージョンアップに対応できなかった
- 農家情報が最新データに更新されず、データベースが活用できなかった
- 活動の記載に時間がかかり、記録が滞った

農業者の情報管理の現状（R5調査）

- 普及指導計画等の対象農家は個票で管理している（63%）
- 農家個票の保存場所を課内で共有していない（29%）
- 異動に伴う農家情報の引継ぎが不十分である（56%）
- 情報不足により業務に支障があった（46%）

**情報の共有・入力の簡便化・管理の継続化 を実現するために
Kintone（キントーン）を活用し農業者情報データベースを作成
令和6年4月から全農業事務所で運用を開始**

活動記録の記入様式 (上部)

【テスト用】 農業者指導記録新規登録フォーム (担い手管理者)

農業者氏名の漢字またはふりがなで検索 (検索でヒットしない場合にはポータルに戻る)

検索



農業者の氏名で農業者データを検索

担当事務所名

グループ名*

作成者 (氏と名の間にスペースを入れる)*

千葉

選択してください

自動入力

指導・支援した日にち*

同行者 ※複数選択可

農協 市町村 その他

同行者 ※氏名など

記入者だけでなく、同行者名も記録できる

指導した農業者・団体名*

ふりがな*

自動入力

自動入力

住所 (市町村)*

住所 (字番地)*

自動入力

自動入力

農業者情報は検索結果から自動入力される

普及計画

年度

計画No.

選択してください

No.1 No.2 No.3 No.4 No.5 No.6 No.7 No.8
 No.9 No.10 No.11 No.12 No.13 No.14 No.15

自動入力

自動入力

関連する普及計画と紐づけることができる

活動記録の記入様式 (下部)

指導内容

指導した項目 (品目)

作物 野菜 果樹 花き 畜産 その他

指導・支援内容*

技術指導 経営指導 担い手育成 調査・試験関係 その他

指導事項の概要 (140字以内)

自由記載欄

写真等

参照...

最大10MB

活動内容の概要記載欄
指導記録一覧に表示される

農業者活動内容の自由記載欄
写真やファイルを添付することができる

閲覧者記入欄

閲覧いいね! ※閲覧したらチェックをお願いします。

GL (グループリーダー) 主席 課長 その他職員

閲覧者から作成者へのコメント (140字以内)

閲覧者の記入欄
直属のGLや管理職が閲覧した
ことがわかり、コメントも記入
できる

✓ 確認

|| 一時保存

農業者情報データベースの効果

導入しての効果～実感できたよい点～

効果的な情報伝達・共有

現地活動の内容が、リアルタイムで確認・共有できる
個別経営体への活動内容・農業者の変化について詳細な記録ができる
複数人で担当している対象の情報共有が図りやすい

人材育成への活用

トレーナーが記載内容を日々確認でき、会話や助言がしやすい
活動記録から、「農家の状況をどう理解しているか」「どのような意識で指導をしているか」がわかり、普及員の成長につながる助言ができる

活動の効率化

口頭での活動報告時間が減少し、会議時間が削減された

今後の課題

入力時間の確保・習慣化

活用方法の充実

農業者情報データベースへの期待

- 1 普及活動の「見える化」のツールとして
- 2 経営体・農業者への普及活動の継続

運用は始まったばかり
今後も活用・改善を継続